

Title	2019年度研究大会
Sub Title	
Author	
Publisher	三田図書館・情報学会
Publication year	2019
Jtitle	Library and information science No.82 (2019.) ,p.47- 49
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00003152-00000082-0047

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2019 年度研究大会

三田図書館・情報学会 2019 年度研究大会は、以下の日時、場所で開催された。

日時：2019 年 11 月 16 日（土） 9:00～18:25

会場：慶應義塾大学三田キャンパス東館 6 階 G-Lab

9:00～10:20 セッション I

司会：酒見 佳世（慶應義塾大学三田メディアセンター）

宮田 洋輔（帝京大学）

1. 日本マンガの国際的受容に関する予備調査：翻訳版の書誌学的な調査項目の検討

大谷 康晴（日本女子大学）

安形 麻理（慶應義塾大学）

橋詰 秋子（慶應義塾大学大学院）

安形 輝（亜細亜大学）

杉江 典子（東洋大学）

江藤 正己（学習院女子大学）

2. 国際的オープンアクセス誌データベースの比較調査：優良 OA 誌のホワイトリストになり得るか

伊藤 民雄（実践女子大学図書館）

3. 学士課程学生の研究論文誌に対する大学図書館の支援：北米の事例から

新見 槇子（東京大学附属図書館）

4. キャンパスでの活動にみる大学生によるラーニング・コモンズの位置づけ

原 修（立教大学図書館）

10:30～11:50 セッション II

司会：大谷 康晴（日本女子大学）

横井 慶子（東京財団政策研究所）

5. 日本画用語事典の RDF 化によるオントロジー構築

小林 美貴（朝日新聞社）

6. 目録規則における Aggregate:「著作」の観点を中心に

橋詰 秋子（慶應義塾大学大学院）

7. IT を活用した問題解決能力に影響する要因: 「OECD 国際成人力調査 (PIAAC)」のオープンデータを用いて

山岡 加奈 (慶應義塾大学大学院)
岩瀬 梓 (慶應義塾大学大学院)
王 雨晴 (慶應義塾大学大学院)
広江理紗子 (慶應義塾大学大学院)
吉田 直輝 (慶應義塾大学大学院)
宮田 洋輔 (帝京大学)
石田 栄美 (九州大学)
倉田 敬子 (慶應義塾大学)

8. 学習における情報メディアの選択: レポート課題における「調べる」を例として
岩瀬 梓 (慶應義塾大学大学院)

13:00 ~ 13:10 学会賞授賞式

13:10 ~ 14:25 ラウンドテーブル「社会科学領域における研究データの公開と共有: 図書館情報学での実践に向けて」

話題提供者:

前田 幸男 (東京大学大学院情報学環)
石井加代子 (慶應義塾大学経済学部, 経済学部附属経済研究所パネルデータ設計・解析センター)
酒井由紀子 (東京財団政策研究所・政策データラボ)

モデレータ:

松林麻実子 (筑波大学図書館情報メディア系)

14:40 ~ 16:00 セッション III

司会: 佐川 祐子 (杉並区)

新見 槇子 (東京大学附属図書館)

9. 患者会が発行する患者・家族向けガイドブックの意義
石井 保志 (国際医療福祉大学大学院)
10. 病院組織における患者図書室: フィールドワークに基づく探索的検討
阿久津達矢 (慶應義塾大学大学院)
11. 中国四川省における公共図書館の高齢者サービスの現状: 政策と現地調査の分析から
張 心言 (慶應義塾大学大学院)
12. Stack Overflow における編集活動: 知識の公開という観点から
田島 逸郎 (慶應義塾大学大学院)
-

16:10～17:10 セッションIV

司会：大谷 康晴（日本女子大学）
木村麻衣子（慶應義塾大学）

13. 図書館法案検討の最終段階における法案の修正：1949年12月から1950年3月まで

葉袋 秀樹（筑波大学名誉教授）

14. 図書館情報専門職認定制度の国際比較

松本 直樹（慶應義塾大学）

15. 引用分析から見た形成期の図書館情報学

宮田 洋輔（帝京大学）

17:20～18:20 セッションV

司会：木村麻衣子（慶應義塾大学）
杉江 典子（東洋大学）

16. 日本における新聞社調査部（資料部）の現況：2017年調査の結果から

藤本 亮司（朝日新聞社）

17. 公立図書館における相互貸借借受リストの分析：江戸川区立図書館1年分の事例から

吉井 潤（都留文科大学）

18. イェール大学図書館長書簡類にみる朝河貫一の日本資料収集

松谷有美子（清泉女子大学附属図書館）

18:20 ベスト・プレゼンテーション賞授賞式

18:25 閉会